

お客さまへ



でこ だるま  
お凸ポンポン達磨石

ここにおでこの大きなダルマさんが鎮座なさっています。  
おでこの大きい人を福助さんと呼んだりします。

お凸が大きく盛り上がるのはいろいろな原因があるのでしょうが、漢方では眉間の上にあるツボを“印堂”とって大変大切に致します。実はその位置に脳の松果体（ショウカタイ）があって、ここは第6感やテレパシーが働くところだということが脳科学で判って来ています。この松果体、子供のときには大豆粒くらいの大きさに、大人になると変な理屈が先に立つので米粒くらいに縮小してしまうそうです。しかし賢者や聖者のそれは、最大でみかんくらいの大きさにまでなるのだそうです。

このダルマさんは自然石で、この温泉を掘った時に見つかったものです。

何か心の中に思うことがあればこのダルマさんのお凸をポンポンと叩いてみて下さい。叩くということはおたずねする合図の意味でもあるのです。

それから湯船でゆっくりリラックスしてダルマさんとお話をしてみて下さい。その時ある思いが浮かんできたら、それはお凸ポンポン達磨さんからの答えのメッセージなのです。それを感じた時、あなたの松果体は米粒から小豆粒くらいになっているかもしれませんね。